

ふれあうナカマ

育む
見守る



毎年盛り上がる、迫力の「金成ソーラン」

私たちの学校は、小中一貫教育校です。毎年10月に「金成小中祭」を行っています。小学生と中学生が力を合わせて行事で、2日間行われます。金成ソーランを踊ります。金成ソーランは、1年生から9年生までが縦割り班に分かれて踊ります。ソーラン節に加え、中学生が独自の振り付けもあり、とても盛り上がります。

6年前、統合再編されたときに作られた高見山響太鼓は、5年生が演奏し、毎年次の5年生へと受け継がれています。



指導教諭
千葉麻央、佐藤菜恵、柴山未紗、渡辺有咲、浜正志

伝統大切に

踊りや太鼓 小中祭で披露

学生が力を合わせて行事で、2日間行われます。金成ソーランを踊ります。

金成ソーランは、1年生から9年生までが縦割り班に分かれて踊ります。

中学生が独自の振り付けもあり、とても盛り上がります。

6年前、統合再編されたときに作られた高見山響太鼓は、5年生が演奏し、毎年次の5年生へと受け継がれています。

指導教諭
千葉麻央、佐藤菜恵、柴山未紗、渡辺有咲、浜正志

金成小中

学校名 栗原市立金成小中学校
所在地 栗原市金成小追高見山35の3
電話 0228(42)1047
校長 長倉 清敬
児童 287人



ホタル学び守る

金成小では毎年4年生がホタルについて勉強します。ホタルを守る活動をしている地域の保存会のみなさんが、いろいろなことを教えてくださいます。ホタルにはきれいな水が欠かせないことや、幼虫が食べているもの、保存会のみなさんの工夫などについてです。ホタルがすむことのできる環境は、多くの人の努力で守られています。



次回は
松島二小(松島町)
中津山小(登米市)

将監西小

学校名 仙台市立将監西小学校
所在地 仙台市泉区将監10の29の1
電話 022(373)1287
校長 小松 英明
児童 202人



七夕飾りを制作

仙台七夕まつりで展示される折り鶴の七夕飾りを、毎年全校たてわり活動で制作します。折り紙の中に、一人一人が「西小に増やしたい言葉」を、思いを込めて書きます。私たちの学校でも校舎が使えなくなり、全国からたくさんの支援をいたいたことなど、毎年6年生が下学年に東日本大震災のことを語り継ぎながら作っています。



たんぽぽタイムの「遊ぼうの会」。ペアの6年生の手をしっかり握(にぎ)っている1年生

ペアで活動

頼り頼られ心を通わせる

将監西小学校には、「たんぽぽタイム」という1年生と6年生の1対1のペアの交流活動があります。ランドセルの片づけ

い方などを教えます。休み時間にも一緒に遊びます。

たんぽぽタイムは、私たちが1年生の時に始まりました。当時の6年生は、最初は「1年生のお世話をできるか分からなかった」と思っていました。当時の6年生は、最初は「1年生に頼られていました。しかし、交流するうちに「1年生に頼られていました」と感じ、たんぽぽタイムを続けてほしいといふ思いが出てきました。こうしてたんぽぽタイムは毎年続き、今年、私たちの番まで来ました。

「どんな子がペアになれるか不安でしたが、初めて顔を見たとき、とてもかわいくて不安が吹き飛

これからも、将監西小の伝統として、「たんぽぽタイム」を大切にしていきたいと思います。



指導教諭
長沢和輝(6年)、丹尾茜、小松山弥生